

O unico encontro na vida

～一期一会の思いを込めて～

No.4 2017.10.22

パラナヴァイ市立学校への訪問 PART 1 ～再会に笑顔いっぱい～

待ちに待った学校訪問（全19校）が始まり、多くの子どもたちや先生方と一年ぶりの再会を喜び合っています。なお、今回の学校訪問に際して、パラナヴァイ市教育局から全校長に向けて、指導主事歓迎の横断幕やメッセージ等を表示したり、事前に日本の学習をしたりするように通知されていました。この日本流のおもてなしに感謝しつつ、背筋がぴんっとしました。

さて、日伯の児童作品を通した教育交流活動として、豊橋市立小学校12校の児童作品を連携先の学校へ順に届けています。今後、子どもたちの様子とともに学校紹介をしていきます。

※ブラジル国の学校…1日制（7:30～17:00） 2部制（7:30～11:30/13:30～17:30）

EDITH EBINER ECKERT【1日制：123名在籍】 ⇄ 鷹丘小

- 今年度から、パラナヴァイ市の指定校として1日制になり、多くの保護者は、これを歓迎しています。午後も教師が配置され、部活動や宿題（補習）等に取り組んでいます。施設面での立ち遅れがあり、体育館やコンピュータ室はありません。
- 穏やかで素直な子が多く、また、いろいろなことを吸収しようと前向きに取り組む子も多いそうです。
- ジャーネ校長は作品交流にたいへん前向きです。全校児童をオープンスペースに集めて、一つ一つの作品を紹介してくれました。



全児童への作品紹介

CLEMENTE NIEHUES【変則2部（am4～5年、pm1～3年：76名在籍）】 ⇄ 牟呂小



歓迎のレッドカーペット

- シルビア校長以下、全教職員と4～5年児童が出迎えてくれました。日本文化に関する児童作品や記事等が多数掲示してありました。
- 今年度、体育教員が配置されましたが、代わりに生徒指導等の担当教員を減らされたため、校長が1人二役以上をこなしています。
- パラナヴァイ市中心地から25km以上離れている地域のため、遠距離通学者も多く、6時前に家を出る児童もいます。学校での給食やおやつが、実質生きるための食育になっている子も多いそうです。

■■ 小中学生のみなさん！今回は、ブラジルの食に関する出題です。

次の果物1kgあたりの値段はいくらですか。

Q8 マンゴー



Q9 パパイア



Q10 オレンジ

